

施設名		京都府立るり溪少年自然の家								
施設概要	所在地	京都府南丹市園部町大河内小米阪1ー9				設置年度	昭和58年度			
	設置目的	自然の中で、集団宿泊生活を通じて心身ともに健全な少年の育成を図る。								
	経過	平成22年度 屋外炊飯施設新設 平成26年度 クラフト棟新設、本館屋根等改修 令和7年度 ボイラー更新								
	施設機能	主 要 設 備				主な利用料金(条例上限額)				
		宿泊室	18室(15名定員×10室・10名定員×8室)				・宿泊料(〈 〉内＝テント泊)(一般・大＝1160円(580円)、高＝580円(290円)、小・中＝340円(170円)) ・冷暖房費(部屋単位)＝冷570円、暖1110円/8時間) ・研修室、クラフト室＝2320円、プレイホール＝2900円(宿泊者は無料・冷暖房費別途)			
		リーダー室	4室(3名定員×4室)							
		研修室(200名)、プレイホール(300名)、クラフト室(70名)								
	食堂、浴室2、キャンプファイヤー場、キャンプ場、談話室									
施設構造種別	鉄筋コンクリート造、鉄骨造、補強コンクリートブロック造				延床面積	3,906 m ²				
交通アクセス	京都縦貫道千代川ICより車で30分 JR園部駅より車で30分 中国池田ICより車で50分									
営業時間・営業日	営業時間	終日			休館日	月曜日 1月1日～4日 12月28日～31日				
指定管理者		グリーンパルるり溪共同事業体(東京海上日動ファシリティーズ、大阪市青少年活動協会)								
		指定期間	令和4年4月1日～令和9年3月31日				所在地	大阪市中央区城見及び法円坂		
		選定方法	公募				業 種	ビルメンテナンス、社会教育施設の管理運営		
収支と人員配置	収支実績 (単位:千円)	指定管理 (施設運営)業務	年度	R3	R4	R5	R6	R7	R8予算	
			支 出 合 計	65,207	69,140	72,242	72,454	74,487	74,223	
			人 件 費	28,514	30,186	31,602	32,431	34,065	31,500	
			物 件 費	36,693	38,954	40,640	40,023	40,422	42,723	
			収 入 合 計	66,501	67,451	70,180	71,870	74,487	74,223	
			利用料金収入	3,643	6,322	7,670	8,202	9,641	11,270	
			そ の 他 収 入	1,802	4,018	5,310	6,668	7,946	6,053	
			府 支 出 額 (一般財源)	61,056	57,111	57,200	57,000	56,900	56,900	
			収 支	1,294	▲ 1,689	▲ 2,062	▲ 584	0	0	
			備 考	・令和3年度府支出額61,056千円の内訳(指定管理料54,864千円＋コロナ支援金6,192千円) ・令和6年度は、令和6年12月から令和7年3月まで、ボイラー等修繕工事のため臨時休館 ・令和7年度は、令和7年12月から令和8年2月まで、ボイラー等修繕工事のため臨時休館						
			自主事業	支 出 合 計	945	5,714	6,329	7,095	10,573	10,501
				人 件 費	49	760	850	690	1,056	6,218
				物 件 費	896	4,954	5,479	6,405	9,517	4,283
				収 入 合 計	1,684	5,714	6,329	7,095	10,584	10,991
	利用料金収入			0	2,713	3,179	1,990	2,508	6,398	
	そ の 他 収 入			1,684	3,001	3,150	5,105	8,076	4,593	
	収 支			739	0	0	0	11	490	
	備 考			自然観察ハイキングや野外炊飯、キャンプファイア等のプログラムを通じて自然や作る喜びを感じ、家族の絆や家族間の交流を深めるファミリーキャンプや、田植えや稲刈り、アウトドアクッキング等を通じて自然の恵みや農家の苦労を実感し、家族間の交流を深めるファミリーふるさと農業体験、地元団体の方の指導のもと、ものづくりの楽しさを学ぶクラフト体験、小学生を対象に自然を感じ、仲間と交流することを目的としたジュニアチャレンジキャンプ等						
	人員配置 (単位:人)	役職員数	計	正職員	嘱託職員	臨時職員	その他()			
			常勤	6	3	3	0	0		
			非常勤	6	0	1	5	0		
			計	12	3	4	5	0		
	うち府派遣		0	0	0	0	0			
施設建設時の財源内訳 (単位:千円)		建設費	606,500 千円							

利用状況	利用者数	R3年度	8,736 人		ピーク時	昭和 60 年度 26,538 人	
		R4年度	15,484 人		主要設備 利用率 (令和7年度)	宿泊室	39.6 %
		R5年度	18,916 人				%
		R6年度	17,959 人				%
		R7年度	20,341 人		利用率 算出方法	稼働延べ室数/利用可能室数	
	利用者の特徴	地域性	乙訓、山城地区の小学校を中心に府内団体利用が約半数			年齢層	幼小中高の幼児・児童生徒、大学生、一般、家族
用途		小学校の校外学習、大学生・青少年団体・スポーツ団体の宿泊研修			その他 (時期等)	3月～11月の利用が多い	
コスト負担	府負担コスト (令和7年度)	利用者1人あたりコスト (府支出額/利用者数)	2,797 円		府負担割合 (府支出額/収入総額)	76.4 %	
	延床面積コスト (令和7年度)	1㎡あたりコスト (指定管理支出計/延床面積)	19,071 円				
	今後5年以内の建替え、耐震補強、大規模修繕等	必要性(有 (無))	内容・見込額 (単位:百万円)	—			
	建替え等の実施時期(見込)	年頃	内容・見込額 (単位:百万円)	—			
主な代替・類似施設		京都府立青少年海洋センター、宇治市総合野外活動センター					